

「君」と「さん」について

慶應義塾では、例えば「〇〇君休講」といった塾生に向けたお知らせ等に見られるように、立場や年齢の序を越えて「君」という敬称くんを広く用いています。

入学式や卒業式においても「君」付けで呼んでいるだけでなく、文書や記録においても塾員・塾生・教職員は等しく「君」が用いられています。また、塾生が教員を呼ぶとき、あるいは先輩を呼ぶときも「さん」付けで呼ぶことを良しとしています。

慶應義塾においては、福澤諭吉のみを「先生」と呼び、塾員・塾生・教職員の間には、先に慶應義塾に入ったか後に入ったかの違いがあるだけで、教員も塾生も共に教え共に学び続ける立場にあるという「半学半教」が広く浸透しています。

「半学半教」とは、学問に完成はなく、教える者と学ぶ者との師弟の分を定めず先に学んだ者が後で学ぼうとする者を教えるという、草創期からの考え方です。

さらに重要なのは、この呼び方の根底に人間の権利の平等を大切にする意識がある

ことです。福澤先生は、新入生に向けて「学識の深淺はあってもただ学問上の問題で、人間の権利には軽重はない。上級生に卑屈にならないように」と演説したことがあるように、塾生に互いの肩書や年齢にかかわらずその人の人格と権利を尊重し合うような人間関係を実践することを望み、自らも身をもって実践しました。



✕ 三田会活動支援と個人情報保護の両立への取り組み

慶應義塾では、「氏名」「自宅住所」「勤務先」「メールアドレス」を、ご卒業後も塾員情報として、塾員センターのもとで確かにお預かりする仕組みをとっています。この仕組みのもとで、塾員お一人おひとりに、慶應義塾からのお知らせをお届けするとともに、三田会、クラス会などの同窓会活動を支援する取り組みにも活用しています。

三田会（同窓会）活動の支援について、例えば、地域で活動する三田会からその地域在住の塾員の皆さまに懇親会の開催案内を送付したい旨のご相談を受けることがあります。その場合、あくまでも同窓会活動に限定のうえで、まず所定の書式に塾員であることが確認できた三田会役員の方複数名の署名捺印をいただき、さらに個人情報の管理体制について問題がないことを確認して認めることができた場合に限り、情報提供する方式をとっています。

今後、同窓会としての三田会活動支援と塾員の皆さまの個人情報保護の両立とのバランスに十分に配慮したうえで、社中の皆さまのつながりが広がるよう取り組んでいきます。また、三田会を統括している慶應連合三田会とも連携して三田会活動の発展に努めてまいります。

社中の丘

「卒業生のページ」

Keio University



社中とは、慶應義塾を構成している全ての人を包含する総称です。このページでは特に塾員（卒業生）の方に向けた情報をお伝えします。

慶應義塾のミュージアム

慶應義塾は、160年を越える歴史の中で、多様な領域にわたる文化財コレクションを形成してきました。

福澤諭吉記念 慶應義塾史展示館では、福澤先生の生涯と160余年にわたる慶應義塾の歴史が展示されています。慶應義塾ミュージアム・コモンズは、塾のコレクションを相互に結びつけ、コレクションに関わる人々の交流を生み出す大学ミュージアムです。

お近くにお越しの折は、ぜひお立ち寄りください。

福澤諭吉記念 慶應義塾史展示館

福澤先生の生涯と160余年にわたる慶應義塾の歩みを多くの貴重な「実物」で辿ります。慶應義塾が日本の文明化にいかに関与し、いかに格闘してきたかが生き生きとわかり、社中の一人として力を得られる展示です。(事前予約制)

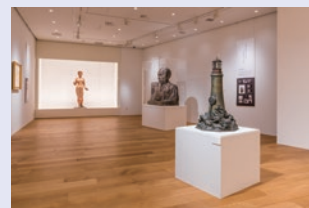
URL <https://history.keio.ac.jp/>



慶應義塾ミュージアム・コモンズ

慶應義塾が蓄積してきた文化財や学術資料に加え、一般財団法人センチュリー文化財団から寄贈された美術作品等を収蔵しています。(事前予約制)

URL <https://kemco.keio.ac.jp/>



展覧会「我に触れよ (Tangite me) : コロナ時代に修復を考える」

卒業生評議員選挙にあたって

本年(2022年)、任期満了に伴い慶應義塾卒業生評議員の選挙が行われます。原則として、すべての塾員(卒業生)を対象に、義塾に登録されているご住所へ投票方法等をご案内します。

ご住所やお名前に変更がある方は、その都度、できるだけ早めに以下の方法にてお届けください。

お願い 卒業生評議員選挙における行き過ぎた集票行為に対して、品格を欠くものであるというご批判を頂戴しております。塾員の皆さまにおかれましては、投票用紙の譲渡は禁止されているということをお確かめください。

※選挙に関する詳細は、5月頃に慶應義塾 Web サイトに公示されます。

住所変更等の届出

改姓または転居等で氏名や住所あるいは勤務先の変更があった場合は、以下のいずれかの方法で塾員センターまでお届けください。

1. メールフォーム URL <http://www2.jukuin.keio.ac.jp/address/index.html>

2. FAX 03-5427-1546

3. 郵送 〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45 慶應義塾塾員センター

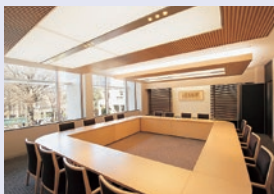
※1の方法による場合は、メールアドレスも塾員情報としてお預かりいたします。なお、2・3の方法による場合は、氏名、卒業年、学部、生年月日、自宅住所、自宅電話番号、勤務先を記載のうえ、お届けください。

慶應オンラインを利用されている方へ

ご登録されているメールアドレスに慶應義塾からの情報や慶應連合三田会からのご通知などを発信いたします。何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

ラウンジのご紹介 しゃちゅうこうかん ばんらいしゃ 社中交歓 萬來舎

三田キャンパス南校舎3階にある「社中交歓 萬來舎」は、塾員の方ならびに教職員が世代・分野を超えて集う交流の場です。落ち着いた雰囲気のレストランで、飲み物や軽食を提供しており、ケーキセット（税込780円〜）などが人気です。お一人でも、歓談や待ち合わせなどにも幅広くご利用いただけます。



個室（有料・要予約）



営業時間

平日：11時～20時
土曜日：11時～17時
日祝：休業

※2021年12月1日現在
※三田キャンパス一斉休職中ではご利用いただけません。
詳細については右記までお問い合わせください。

お問合せ先

電話：03-3453-5661

URL <http://www2.jukuin.keio.ac.jp/lounge/>

慶應義塾公式グッズのご紹介

慶應公式グッズ

検索



URL <https://keiogoods.jp/>

慶應義塾の取り組みを伝える商品をはじめ、おすすめの公式グッズをご紹介します。売り上げの一部は奨学基金として塾生に還元されています。（価格は全て税込です）

純米大吟醸 智徳 2021 (5,800円)

鶴岡タウンキャンパスの先端生命科学研究所開発のメタボローム解析を用いて作りました。2021年版は、山形県産の大吟醸用のお米を100%使用しました。



慶應義塾 高性能不織布マスク (385円)

理工学部応用化学科環境化学研究室が性能評価に協力した高性能不織布マスク。エンブレムのプリント入りです。（ふつうサイズ、個別包装5枚）



日本製本革ベルト (Mサイズ 8,800円、Lサイズ 9,900円)

バックルにペンマーク、先端裏側にはエンブレムの型押しをあしらいました。



そえぶみ箋 (負文亀) (450円)

慶應義塾の貴重書コレクションの中から、甲羅に吉祥文を持つ負文亀の絵を美濃和紙にデザインしました。



オリジナルストール (各柄 5,100円)

※柄：フレンチタータン(写真)、イングランドタータン

慶應カラー (BRB) モチーフの慶應義塾オリジナルチェック柄を特注し、フランスの伝統的な機械で織り上げたストールです。



取り扱い・お問合せ先

慶應義塾三田インフォメーションプラザ1階
電話：03-5427-1436

慶應義塾のさらなる教育研究の発展に向けて

慶應義塾は、日本を代表する高等教育機関として、多様かつ独創性に富んだ教育研究活動の推進、競争力ある人材の輩出などを通じて、社会に貢献することを目指しています。

このような特長ある活動を支えるためには安定的な財政基盤の確保が欠かせません。慶應義塾では次の取り組みの一層の強化を図ることにより、魅力あるグローバルな総合学府としての歩みを進めたいと考えます。

慶應義塾維持会

福澤諭吉逝去直後の1901（明治34）年に、慶應義塾の維持発展を願う社中により、「義塾の活動を支える会」として設立されました。年額一口1万円以上のご寄付で普通会员、一括30万円以上のご寄付で終身会員となつていただく会員制度を設けています。今日では45,000名を超える会員の皆さまからのご支援による「慶應義塾維持会基金」をもとに、慶應義塾の取り組みに大きく寄与しています。中でも2007年度には、この基金の運用益を充てることで「慶應義塾維持会奨学金」を創設し、経済的理由により修学困難な地方出身者を中心に、一人でも多くの塾生が学業に専念できる環境を創出すべく積極的に支援しています。現在の基金残高は約42億円に上ります。

福澤諭吉記念慶應義塾学事振興基金（福澤基金）

慶應義塾が創立100年を迎えた直後の1961年に設置されました。「学事の振興、学者の育成は義塾の百年の計である」との方針に基づき、「国外留学補助」「研究補助」「国際学術論文補助・学術出版補助」など、研究者の活動やキャリア形成を幅広く支援しています。現在の基金残高は約30億円に上ります。

小泉信三記念慶應義塾学事振興基金（小泉基金）

第7代慶應義塾長の小泉信三の遺徳と功績を顕彰することを目的として、1967年に設置されました。小泉信三が「文武両道」を奨励したことに鑑み、塾生、一貫教育校生徒・児童を中心に、奨学金事業、外国人学者招聘による国際化推進などの教育活動、体育会を含む体育活動などの多彩な取り組みを支援しています。現在の基金残高は約30億円に上ります。

この趣旨にご賛同いただき、塾員の方をはじめ、社中の皆さまからのご支援ご協力を賜わりたく何卒よろしくお願い申し上げます。

※維持会に関する詳細情報はこちら



※福澤基金・小泉基金に関する詳細情報はこちら



※上記取り組みのほか、ご希望に沿った寄付をお申し込みいただくことも可能です。詳細情報・お問い合わせ先は基金室Webサイトをご覧ください。



<ご寄付について> 慶應義塾へのご寄付は税制上の優遇措置（寄付金控除）を受けることができます。詳細は基金室Webサイトをご覧ください。



【個人でお申し込みをいただく場合】

銀行・郵便局（ゆうちょ銀行）

義塾所定の払込用紙をお使いの上、金融機関（銀行または郵便局）の窓口からお振り込みください。お手元に払込用紙がない場合は基金室までご請求ください。



インターネット募金

ご寄付の手続き詳細は基金室Webサイトをご覧ください。



【法人・団体でお申し込みをいただく場合】

基金室までご連絡ください。

お問合せ先

慶應義塾基金室

電話：03-5427-1898（平日9時～17時）

メール：kikin-box@adst.keio.ac.jp